

虚心坦懐に観に向かい、墨を摺ら如く

第一回公演  
喜多流 能

# 野宮

お話 (十五分)

午後二時開演

能 野宮

前シテ・里女

後シテ・六条御息所

ワキ・猿備

アイ・所の者

笛

小鼓

大鼓

後見

地謡

狩野 了一

大日方 寛

山本 泰太郎

竹市 学

田邊 恭資

柿原 崇志

塩津 哲生

春川 靖嗣

栗谷 能夫

大村 定

長島 茂

友枝 雄人

金子 敬一郎

内田 成信

大島 輝久

友枝 真也

終演予定 午後四時二十分頃



我が身を修め舞台に挑む

# 硯修會

国立能楽堂での研修を終了してから二十年  
新たな「硯修」の場を求め再び集いました。  
さらに奮起して精進の道に進むべき励みとなるよう  
能一番を懸命に勤めます。

## 大日方 寛

能方 下柳安生流



一九六八年生まれ  
国立能楽堂三役養成事業第三期研修終了  
故安生因及び安生次郎に師事  
大学を中退、安生因の下で  
修行すべく研修生となる  
平成三年「小殿治」大役に初舞台  
平成十七年「道成寺」  
平成二十年「猿蓑」被演

## 山本 泰太郎

能方 大鼓流



一九七一年生まれ  
国立能楽堂三役養成事業第三期研修終了  
父故山本則直及び山本豊次郎に師事  
昭和五十一年「初夜」にて初舞台  
昭和六十二年「千歳」を被く  
以後国立の研修に加わりながら修行を重ね  
平成三年「三巻三」平成四年「舘野原」  
平成六年「獅子舞」平成八年「釣鐘」  
平成十七年「花子」などを被演

## 竹市 学

能方 藤田流



一九七二年生まれ  
国立能楽堂三役養成事業第三期研修終了  
藤田六郎兵衛に師事  
昭和六十二年「経政」にて初能  
平成七年「復々乱」「石橋」を被く  
以来、平成八年「翁」平成十一年「道成寺」  
平成十三年「清経奇取」  
平成二十九年には「春琴小町」を被演

平成29年12月10日(日) 午後2時開演

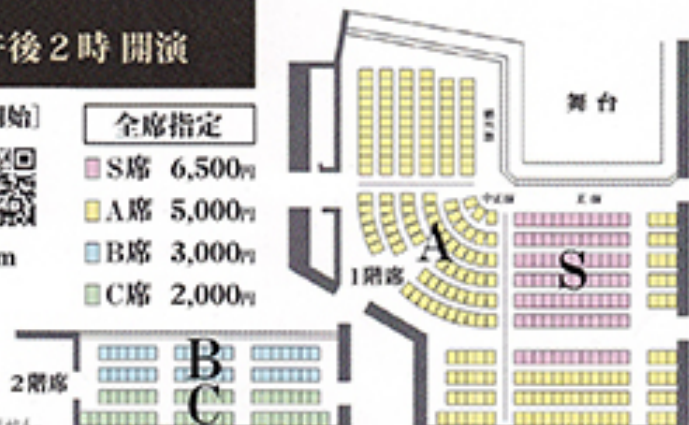
チケットのお求めは… [9月11日(日)10時~予約受付開始]  
硯修会ホームページ <http://kenshu-kai.com>  
硯修会事務局 Tel 070-3883-3920  
Fax 03-6479-2626  
shimohou.obinata@gmail.com

①お名前 ②お電話 ③FAX番号 ④ご住所  
⑤ご希望の座種と枚数をご明記の上、ご返信下さい。

※ 尚気その他やむをえない事情で出演者が変更になることがあります。  
※ 許可なき撮影、録音はお断りいたします。  
※ 上級の前座になる先帝電話、アナム片押野などの座席はお断りください。  
※ 公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの払い戻し、変更、再発行はいたしません。

### 全席指定

S席 6,500円  
A席 5,000円  
B席 3,000円  
C席 2,000円



公益財団法人 十四世喜多六平太記念財団

## 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9  
TEL:03-3491-8813 FAX:03-3491-8999

●目黒駅より徒歩7分 [目黒駅西口よりさくら通りを直進、サクラシステム大学の  
ドレミ通りを直進、杉野学園体育館手前を左に入る]

